

平成30年度 外国人招へい研究者(短期・第1回) 採用者一覧

※採用通知文書は1月中旬に発送いたします。平成30年1月中に届かない場合は、日本学術振興会人物交流課までご連絡ください。

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
ORI Naomi イスラエル	佐藤 豊 情報システム研究機構・教授	遺伝育種科学	イネとトマトを用いた比較発生学による作物機能強化の取り組み	2018/04/02～2018/05/31 (60日間)
FINKE Stefan Alfons ドイツ	伊藤 直人 岐阜大・准教授	獣医学	遺伝子操作系を用いた狂犬病ウイルス野外株の病原性発現分子機序の解明	2018/04/02～2018/04/20 (19日間)
JANECEK Stefan スロバキア	木村 淳夫 北大・教授	応用生物化学	α -アミラーゼ・ファミリーに属す2つのユニークな糖転移酵素の分子解析	2018/09/09～2018/09/25 (17日間)
SOUDANT Philippe フランス	バスティ レイラ 東京海洋大・助教	水圏生命科学	赤潮の発生がマガキの免疫系や再生産に与える影響	2018/06/01～2018/06/15 (15日間)
ERRA-BALSELLS Rosa アルゼンチン	野並 浩 愛媛大・教授	農業環境・情報工学	植物1細胞プロテオミクス・メタボロミクスに関する研究	2018/08/01～2018/09/29 (60日間)
SIMUNEK Jiri チェコ	斎藤 広隆 農工大・准教授	地域環境工学・計画学	多孔質体中の水・溶質・ガス・熱移動の数値解析とその応用	2018/09/10～2018/09/30 (21日間)
BOLDBAATAR Damdinsuren モンゴル	玄 学南 帯広畜産大・教授	獣医学	マダニ媒介原虫のメタゲノム解析	2018/06/01～2018/07/30 (60日間)
KOIDE Roger Tai 米国	橋本 靖 帯広畜産大・准教授	環境農学(含ランドスケープ科学)	森林生物多様性保全と持続的農業確立のための植物共生菌の潜在機能解明とその利用	2018/06/28～2018/08/06 (40日間)
GHOLZ Henry Lewis 米国	山田 祐彰 農工大・教授	社会・開発農学	熱帯における持続型農業開発のための遷移型アグロフォレストリー普及方法に関する研究	2018/04/15～2018/04/29 (15日間)
GAUCI Vincent 英国	寺澤 和彦 東京農大・教授	森林科学	湿地生態系における樹木を介したメタン放出の広域比較:熱帯から周極域まで	2018/09/03～2018/09/16 (14日間)